

第51回 全日本学生選手権チームロードタイムトライアル

全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ 第3戦

第24回全日本学生個人ロードタイムトライアル自転車競技大会

競技役員・立哨役員 ハンドブック

2012年6月2日(土) 14:30 競技開始 (94km)
2012年6月3日(日) 9:00 競技開始
埼玉県加須市・羽生市 利根川上流河川敷
発着点：おおとね童謡のふる里室前

立哨員の皆様へ

事故防止

レースで使用する道路は、堤防用工事道路です。この道路を一般車が走行することはできませんが、横断する道が複数箇所あり、レース中も一般車がコースを横断することはできるようにしています。一般車の横断は、選手との接触事故が絶対に起きない十分な距離を保った状態で行う必要があります。立哨員の主業務は、コースの安全を管理し、横断を安全に行うことにあります。

一般入園者安全優先、対応・言葉遣いは丁寧に

一般の入園者・歩行者と、レース走行中・練習中の選手との接触事故が無いよう、両方向の選手・オートバイに注意してください。

一般の歩行者に対しては、命令調の言葉遣いは禁物、御願い調の言葉遣いを使用してください。例えば、

「まもなく自転車 comes、しばらく横断お待ち下さい」

「選手通過までもうしばらくお待ち下さい」

「どうぞ横断してください。ご協力ありがとうございました」

事故が起きてしまった後の安全措置

万が一、事故が起きてしまった場合、

- 1 事故現場に後ろから選手が追突しないよう、ホイッスルで告知、周囲に大声で伝える。
- 2 無線または携帯電話で大会本部に連絡
- 3 頭部・頸部損傷可能性ある場合、むやみに選手を動かさない、後続選手が乗り上げないように誘導する。
- 4 救護・収容車に協力して収容

ホイッスル・ホーンは非常時のみ使用してください

服装はピシッと、定位置のうち1名は 指定のビブスを着用してください。

ゴミは各自お持ち帰り下さい。

代輪交換

選手がパンクで車輪を要求した場合、手渡してください。交換は選手に行ってもらってください。

交換可能な車輪が無くなったら、大会本部に連絡してください。

トイレ

自転車等で自力で移動してください。レースのコースは走行せず、土手上サイクリング道路などを使って下さい。

ゴミ集め

レース終了後、撤収の際には周囲のゴミを集めて帰ってきて下さい。

上記注意事項のほか、大会要項・プログラム等をご熟読いただき、円滑な大会運営にご協力くださいませ。

大会当日のお問い合わせ先：大会本部携帯電話 080-4159-2712



地上立哨員・競技役員配置表

通番	名称	場所(KM)	無線機	横断	車輪1	車輪2	立哨員(土曜日)				立哨員(日曜日)			
1	東武日光線付近	133.5		●			青木優太郎	高木義基			青木優太郎	鈴木啓祐		
2	下流側折返/補給エリア管理	134.0	車載		●	●学連	手嶋敏光	中山芳郎(埼)	田中聡一郎	山崎新太郎	中山芳郎(埼)	山崎新太郎	田中聡一郎	樋口晴香
3	スタート/フィニッシュ	134.5	本部+08	●										
4	自由広場出入口	135.0		●	●		平尾昭法(埼)	小島 望	津久井里和		平尾昭法(埼)	大山宏仁	平谷綾乃	飯ヶ浜健太
5		136.0		●	●		中村 潤	山本善徳	甲斐将裕		中村 潤	川邊 裕	宮崎 裕	
6	埼玉大橋	136.5					大橋 涼	牧野翔太			大橋 涼	中山雄貴	松本宣之	
7	加須未来館前	137.5	07		●		宮崎 智裕	熊谷 肇	西野雅人		山中優貴子	篠木美里	佐藤佑香	
8		138.0		●	●		鈴木啓祐	飯塚力也	前田浩優		鈴木啓祐	松本知之	森 愁太	
9		138.5		●			清澤周平	成相海太	日向剛史		清澤周平	藤森貴之		
10	旧サイクリングセンター(跡地)	139.0	06		●		村出真一郎	加藤良治	孝森博樹		村出真一郎	山本 隼	阿久澤裕司	
11		140.0		●			和田拓磨	温井 涼	田中大希		和田拓磨	栗本尚宗	宮崎 智裕	
12	羽生スカイ公園	141.0	05	●		●学連	野口那々子	諫田実季	小濱光弘		野口那々子	窪田美里	鈴木 遊	
13		141.2		●	●		和田卓磨	浦 祐樹	戸祭裕介		和田卓磨	中村謙太		
14		142.0		●	●		半田信頼	獅々見俊明	明石岳志		堀田道成	金子 嵩		
15		143.0	04	●	●		清水隆也	三根健太郎	渡邊誉大		大庭尚也	秋田 龍	伊田尚馬	
16		144.0	03	●			森 一馬	飯島慶貴	中森 周		森 一馬	山之内 謙	明石岳志	
17		145.0		●	●		加藤 剛	清水啓佑	岡 嘉一		加藤 剛	今井一誠	北澤竜太郎	
18		146.0		●	●		碓 優太	水野遼太郎	山本聖也		碓 優太	水野遼太郎	孝森博樹	
19		147.0		●			橋本綾浦	村田俊樹	伊藤 敦		橋本綾浦	村田俊樹	田中大希	
20		148.3		●	●		浜地一徳	足立一真	藤本隆史		浜地一徳	足立一真	梅津 寛	
21	親水公園前	148.7		●			新山響平	関 啓介	井本 隆		新山響平	山本洋平	伊藤勇貴	
22	東武伊勢崎線	149.0			●		坂本佳哉	石井宏尚	若杉茂樹		坂本佳哉	深瀬泰我	甲斐将裕	
23		149.5		●	●		新村 謙	高口英之	松永鉱一郎		北野善郎	西東公司		
24	上流側折返し	150.0	車載	●	●	●学連	高橋道夫(埼)	伊藤勇貴	野口裕生	堀田道成	高橋道夫(埼)	伊藤勇貴	村上哲也	

無線装着車両	イエース1号車(レンタカー)	救護車	車載No.1
	イエース2号車(レンタカー)	救護車	車載No.2
	サンバートラック(新井車)	大会機材運搬・救護車	車載No.3

■駐車場及び周辺道路管理■	無線	内容	土曜日
童謡室進入路(出入口)	特小1	童謡室側の進入路へ案内する	石川高明
童謡室駐車場(舗装)	特小2	各校1台駐車可 違反者への注意	小野英彰
童謡室南側駐車場(未舗装)	特小3	役員専用駐車場(雨天時使用不可)	学生委員
チームカー進入路(堤防上)	特小4	自由広場への案内(堤防上の安全確認)	学生委員

日曜日
石川高明
小野英彰
学生委員
学生委員

フィニッシュ地点&移動 競技役員配置表								
	6月2日 (土)				6月3日 (日)			
競技運営委員長	松倉信裕				倉田達樹			
総務委員長/副委員長	井上武夫	古賀岳文			井上武夫	古賀岳文		
チーフコミッサー	大島 環				大島 環			
バイクインスペクション	荒井純一	有川光史	猪瀬昇太		荒井純一	有川光史	猪瀬昇太	
サインシート管理	合田裕美子	菅原光明	篠木美里		西岡 遥	浅田聖奈		
スターター	村田隆宣	前田洋祐			村田隆宣	北見 涼		
ホルダー	山本 功	海津 寛	入佐直樹	日野林雄大	山本恭央	海津 寛	山崎新太郎	清澤周平
ラップ&ベル	杉田宗彦	白崎孝紀			矢部昌知			
電子計時	藤原盛一	相沢久幸			藤原盛一	相沢久幸		
手動計時	塩原正長	柳沢龍夫	傳野龍太郎		岩間光輝	柳沢龍夫	小山昭利	
ビデオ記録	岸本直樹	小山 昭利			岸本直樹	安田彩香		
セクレタリー	大脇恒夫	平原千里	安田彩香		大脇恒夫	平原千里	月川拓	
速報集計・無線管理	中川敏彦	山中優貴子			倉田達樹			
通告	山本晴加	平谷綾乃			山本晴加			
結果印刷・掲示・広報	鈴木智大	佐野千尋			鈴木智大	森沙那香		
救護	伊田尚馬	塚越さくら	(看護士) 桑木野		柴崎 研司	田口夏美	(看護士) 桑木野	
収容・自転車回収	古川利勝	岩間光輝			古川利勝	菅原光明		
器材管理・総務	安里優太	高橋飛鳥	白崎啓太		安里優太	山本 功	白崎啓太	

MEMO

6月2日 (土) モト配置表					
No	大学名	スタート時刻	名称	ドライバー	無線機
	規制開始確認車	14時25分00秒		松倉信裕	21
	先頭表示車	14時29分30秒	R.D		
1	鹿屋体育大学	14時30分00秒	MOTO-01	西川一郎	20
2	順天堂大学	14時32分00秒	MOTO-02	新井由郁	19
3	法政大学	14時34分00秒	MOTO-03	岩山 学	18
4	日本体育大学	14時36分00秒	MOTO-04	森本 聡	17
5	朝日大学	14時38分00秒	MOTO-05	根本 幸弘	15
6	早稲田大学	14時40分00秒	MOTO-06	野口 勇	14
7	中京大学	14時42分00秒	MOTO-7	飯田威文	13
8	東京大学	14時44分00秒	MOTO-8	河西勇太郎	12
9	日本大学	14時45分00秒	MOTO-9	菅原雄悟	
10	中央大学	14時46分00秒			
11	京都大学	14時47分00秒			
12	明治大学	14時48分00秒			
13	京都産業大学	14時49分00秒			
14	慶応義塾大学	14時50分00秒			
15	東北学院大学	14時51分00秒			
16	北海道大学	14時52分00秒			
17	立命館大学	14時53分00秒			
18	明星大学	14時54分00秒			
19	立教大学	14時55分00秒			
20	環太平洋大学	14時56分00秒			
21	同志社大学	14時57分00秒			
22	駒沢大学	14時58分00秒			
23	東海大学	14時59分00秒			
24	学習院大学	15時00分00秒			
25	信州大学	15時01分00秒			
26	神奈川工科大学	15時02分00秒			
27	大阪大学	15時03分00秒			
28	大阪工業大学	15時04分00秒			
29	名古屋産業大学	15時05分00秒			
	チーフ車	適宜運行	CHIEF	大島 環	16
	規制解除確認車	3 周回目最後尾	R.D.	松倉信裕	

JCF規則（抜粋）

第86条（チーム・タイムトライアル）

（スタート）

4. 各チームの競技者は、予定スタート時刻の少なくとも15分前に、自転車検査場所に本人自らが自転車の点検を受け、出走する装備で来なければならない。スタートが遅れたチームの記録は、予定されていたスタート時刻から計時するものとする。もし1競技者がスタートに遅れた場合、チームは待ってロスタイムを差し引くか、あるいは予定スタート時間にスタートしてよい。

5. スタートにあたり競技者は、すべての競技者を最後まで担当する「ホルダー」によりスタート・ラインに横並びに支えられ、押すことなく放される。

（競技方法）

10. あるチームが他チームによって追いつかれた場合には、そのチームは追いついたチームを先導したり、追いついたチームの直後を追走することはできない。この規定は脱落した競技者にも同様に適用する。脱落した競技者は、他のチームの中に加わったり、援護を提供したりまたは受けることはできない。

11. 他チームに追いついたチームは、自分のチームと他チームとの間に少なくとも2m以上の横方向の間隔をおくものとする。他チームに追いついたチームは、並走が1kmを超えてからは、少なくとも他チームから25m以上離れて走らなければならない。

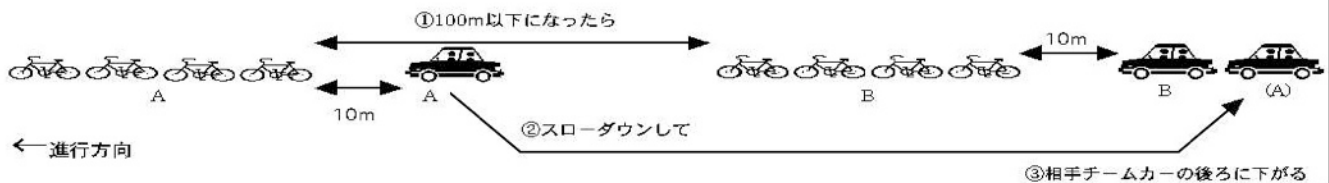
12. 必要がある場合には、コミセールは、チームに対して横に2mおよび縦に25mの各距離を確保することを強制しなければならない。これに従わない場合は、別に定める表のペナルティを適用する。

13. 競技者は、同一チーム間であっても、互いに押してはならない。

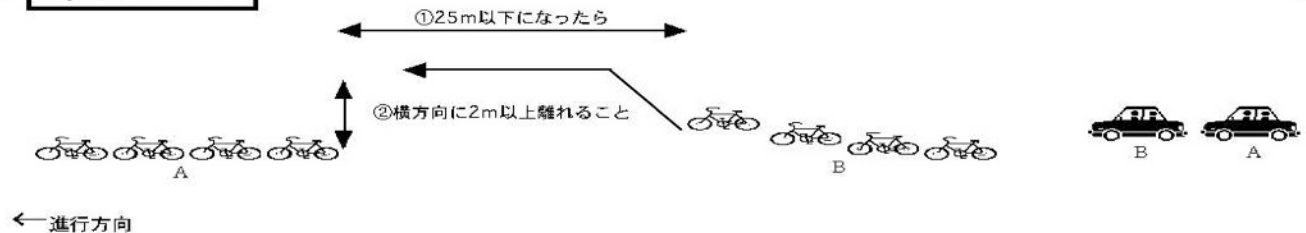
14. 同一チームの競技者は、食料、飲料、小さな装備部品、ホイールおよび自転車を互いに交換することができ、簡単な応急修理に関して互いに助け合うことができる。

15. 補給の有無ならびにその条件は大会特別規則に規定する。

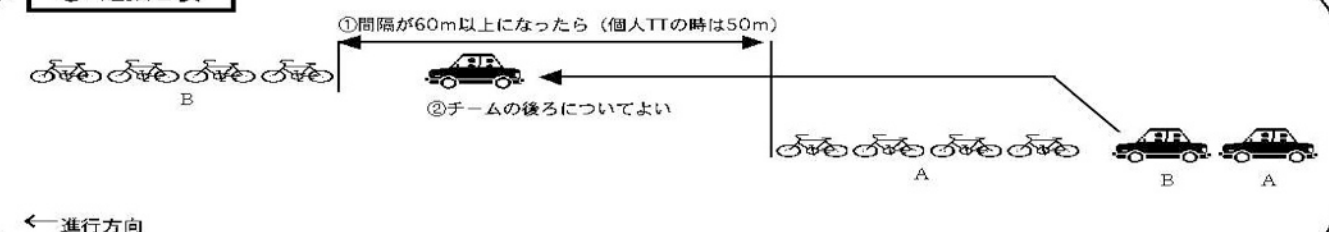
③. 追抜かれそうになったとき



④. 追抜きの時



⑤. 追抜き後



⑥. 1km並走しても追抜けなかった

